7	本件電算シス	ステム				本件共済システム					
		国保書面 決定事項	日付	会議·合意等	日付	被告書面 決定事項		労組書面 決定事項	日付会議·合意等	日付	被告書面 決定事項
1			H8.6.1	健保組合事務改善に 関わる現状分析 委託 (委託費1920万円)							
2				\X	H9.1.31	現状分析調査報告書 (4p)					
3	H9.3.10	本件電算システム提案 依頼書 通知									
4			110 4 15	国保、被告を選定	H9.3.21	本件電算システム提案 書 (5P)					
6	H9.5.1	 本件電算システム開発契			5P)納期H1	10.12.31					+
7		電算化検討委員会設置			H9.5頃	プロジェクトチー / 結成					
8	H9.5.20	事務分担表、業務棚卸表、帳票調査票作成作業(6月末交付)作業工程表上は7月にDFD検証、10月31日までにプロトタイプ検証の予定									
9					H9.9.24	DFD 交付					
10	H9.10	DFD 検証作業									
11				!	理業務プロト	<u>.</u> タイプ検証					
12 H	H9.12.5頃 から	データ入力方法について、それまでの規定路線であった支部入力方法以外に、原告国保入力方法の検討を開始。被告に伝達。(48p)									
13			H9.12月 以降	プロトタイプ検証、システム連絡会議、管理チーム打ち合わせ等で、各自懸案事項について検討等							
14			H10.1.5	システム連絡会議							
15	H10.2.2	基本設計書受領書、検収書 交付			H10.2.2	基本設計書(9P) 納品					
16			H10.3.20	労組打ち合わせ(50 p)							
17		画面仕様、帳票仕様確定		1							
18	H10.4頃	─────────────── 本件電算システム開発製 始	型約の納入期		件電算システ.	ム開発追加契約交渉開					
19		<u>~</u> 本件電算システム開発契									
20										H10.6月	「本件共済システム提 案書」(16p)
21	H10.8.28 (遅くとも)	本件電算システム開発製 降に行うことに合意。	2約納期を延	期(10p)と、介護保険法	成立(H9.12.9)への対応をH11.7.5以					
22	H10.9.1	本件電算システム開発追	量加契約(10	p) 締結(納期H11.3.31)	委託料94	50万円					
23	H10.9頃	プログラム仕様書作成									
24							H10 11 1	本件共済システム開発契	 !約 締結 (17p)		

		1	,		「佐かた事体、コニノの		-			
					「第2次電算システムの 開発状況と今後の対応					
					用光仏がとっての対心					
25				H10.11.2	について」 被保険者 資格管理業務、組合員 管理業務の残部をH11					
					管理業務の残部をH11					
					年4月延期申入→原告					
26	H10.11頃 移行作業開始	-								
			段階的稼働の合意							
27		H10.12.8	総務業務第2次リリー							
—			スをH11年7月に延期							
28				H11 1 🖯	一部稼働(11P)				H11.1月	マスターデータ移行作業(以降毎月実施)
20				1111.173					1111.173	業(以降毎月実施)
29						口110日頃	どけん共済制度導入検			
29						口口.2万顷	どけん共済制度導入検 討開始			
30				H11.2.22	納期の再延期の申入					
					「第2次電算システム本 番稼動時期の延期に ついて」再延期の申					
31				H11.3.16	番稼動時期の延期に					
					ついて」 再延期の中					
					Λ		(または4月)本件共済			
32						H11.3月	システムをどけん共済 制度に対応させる点要			
							制度に対心させる点要			
							本件電算システム稼働			
						1144 0 40	の遅れに伴う変更点を			
33						H11.3.12	の遅れに伴う変更点を記載した書面交付 入			
							出力方法の変更を伝達			
										書面により稼働時期の
34									H11.3.18	延期等申入 →労組了
										承
35				⊔11 2 26	被告一部稼働調査報 告書(1)提出					
33				1111.3.20	告書(1)提出					
										木供共済システル、テ
36									H11.4.8	本件共済システム テスト品納品
			/D == D = D = = 1 = 1 = 1							Y THE WITTER
0.7		1111 4 10	(同年7月9日まで13			1111 4 4 10	テスト品にどけん共済			
37		H11.4.12	回)設計見直し等に関 する打ち合わせ			H11.4.19	制度に対応等54項目 の改善要求			
							の以音安水			
			今度方針を協議							
38		H11.4.23	国保、被告に開発業務に専念依頼、その他事							
			項を要請 (12P)							
			प्रत्या (121)		「第2次電算システム開					
39				H11.4.30	発の遅れについてのお					
					詫び」					
40	I 一部稼働の停止依 毎 I				一部稼働停止					
-	 									太供共済システル テ
41									H11.5.18	本件共済システム テスト品 再度納品
+		+						+		THE TAX TELEPROTE
					担当者発言「本当に被					
42				µ11 5 21	告だけが悪いのか」 「開発費用増加分4億					
44				1111.5.51	円のうち、国保負担分					
					9000万円と考える」					
$\vdash \vdash \vdash$			シュニノム仕掛切につ							
43		H11.6.11	システム全体構想についての打ち合わせ							
			いてのひりつログビ							
					一部稼働システムにつ					
44					いてラッシュテスト→エ					
					ラー発生					
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

46			H11.6.22	(同月24日、7月7日、 12日)本件設計書についての打ち合わせ								
												i e
						発言・開発費用は総額						
47					H11.6.23	で10億円を超える。国 保にその一部負担を求						
47						<u> </u>						本件電算システムのレ
47												プリカ作成の上、本件
											H11 7 14	共済システムに当該レ プリカ参照を提案 →
I II												原告了承
												これに基づきこの仕組 みを構築
48					H11 7 23	「今後のシステム開発 と費用について」(13						
				国保N理事長と、被告O	1111.7.20	P)						
				専務会談								
49			H11.7.29	国保の一部負担もしくは開発規模縮小を要								
				請(13p)								
50					H11.8.9	「担当者間調整資料」						本件共済システム本体
												一式の検収依頼(9月
51											H11.8.10	1日予定日) →原告検収書提出せ
												†
52					H11.8.25	「修正案」(13P)						
53	H11.9.6	解約承認決議があった 自被告に通知									H11.9.6	どけん共済制度に対応 した本件共済システム のテスト品を納品
54	H11.9.13	本件回答書」にて本 牛解除の意思表示					H11.9.13	D社に対し、本件共済シ ステム改修の業務委託 発注の意向伝達			H11.9.13	「本件共済システム設 計書」(19P)
55								「本件共済システム開発」	追加契約」	調印(ただし、契約書)	こ記載の締約	吉日8月2日)(20P)
												本件共済システム本体
56											同日	ー式、システム設計 書・操作マニュアル 納
												品
57							H11.9.27	納品物に対して、質問・ 改善要求				
						開発業務の遂行不可 開発業務の遂行不可		以日女小				
						能になったことは国保 の債務不履行であり、						
58					H11.10.9	の債務不履行であり、 損害賠償請求の予定						
						であることを通知						
59											H11.10.15	「御試算書」(20P)
								本件共済システムによ				
60							H11.10.25	る業務開始→エラー発 生等により、本件共済 システムの改善を要求				
								システムの改善を要求 D社に対し、業務委託 発注(純期12月10日)				
61							H11.11.24	発注(納期12月10日)				
62					H12. 1月							
63					H12.1.21	残委託金9000万円及 び追加費用の5億900 0万円の請求						

64									H11年10月11月分の データ移行切り替え作 業実施、12月分拒絶 (労組が御試算表記載 の費用を支払わなかっ たため)
65								H12.1月頃	D社、本件共済システ ム改修完成
66				H12. 2月	一部稼働報告書(3)				
67								H12.3.25	本件共済システム開発 契約等の委託料2419 万4100円、2か月分 のマスターデータ移行 切替作業308万円請 求
68	H12. 8月	E社による一部稼働シ ステムラッシュテスト							
69	H12.12.1	原告一部稼働調査報 告書		_					
70				H13.2.19	国保の協力義務違反 を理由に本件電算シス テム契約の解除の意 思表示				